



学校図書館だより

2月号

令和6年2月
柏市立柏第二中学校
学校図書館

厳しい寒さが続いますが、暖かな日もあり、木々は芽吹きの準備をはじめています。今年度も残り二ヶ月を切りました。体調には充分気をつけて、新しい春に向かって頑張りましょう。学校図書館で本を借りられる日もあとわずかです。昼休みはぜひ、学校図書館へ！

立春(二十四節気・2月4日ごろ)

梅の花が満開になる時期です。梅が咲くのは、桜がもうすぐ咲く合図でもあったので、昔から「梅は咲いたか、桜はまだか」などと歌に詠まれたり、口ずさまれたりしていました。

【出典】『はじめてふれる日本の二十四節気・七十二候』汐文社



第170回

芥川賞・直木賞は1月と7月に発表されます。
気になる本を読んでみよう！

芥川龍之介賞

「東京都同情塔」九段理江著 新潮社

雑誌（同人雑誌を含む）に発表された、新進作家による純文学の中・短編作品のなかから、最も優秀な作品に贈られる賞。

直木三十五賞

「ともぐい」河崎秋子著 新潮社

「八月の御所グラウンド」万城目学著 文藝春秋

新進・中堅作家によるエンターテインメント作品の単行本（長編小説もしくは短編集）のなかから、最も優秀な作品に贈られる賞。

【出典】公益財団法人 日本書道振興会 <https://bungakushinko.or.jp/>



今月のおすすめ本

テーマは「手紙」～文字で伝えるメッセージ～

『手紙屋 蟻雪編』

喜多川 泰著

ディスカヴァー・トゥエンティワン <NDC159>

何のために勉強するんだろう？何のために大学に行くんだろう？進路に悩む女子高生、和花が「手紙屋」から学んだ、勉強の本当の意味とその面白さ。ベストセラー『君と会えたから…』『手紙屋』の著者が贈る渾身のメッセージ。

※ライブラリーサーチより引用

『ナミヤ雑貨店の奇蹟』

東野 圭吾著

角川書店 <NDC913>

夢をとるか、愛をとるか。現実をとるか、理想をとるか。人情をとるか、道理をとるか。家族をとるか、将来をとるか。野望をとるか、幸せをとるか。あらゆる悩みの相談に乗る、不思議な雑貨店。しかし、その正体は…。物語が完結するとき、人知を超えた真実が明らかになる。

※ライブラリーサーチより引用



★学校図書館からのお知らせ★

3年生 貸出最終日 2月9日(金) 返却日 2月28日(水)

1・2年生 貸出最終日 2月28日(水) 返却日 3月5日(火)

変則日程になるので注意してください！

*** 1学期に借いた本をまだ返していない人 1年生 4名 3年生 2名
必ず返しに来てください 本は柏二中の大切な財産です**

